

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【公開番号】特開2009-296448(P2009-296448A)

【公開日】平成21年12月17日(2009.12.17)

【年通号数】公開・登録公報2009-050

【出願番号】特願2008-149536(P2008-149536)

【国際特許分類】

H 04 N	1/44	(2006.01)
H 04 N	1/00	(2006.01)
G 03 G	21/00	(2006.01)
G 03 G	15/00	(2006.01)
B 41 J	29/38	(2006.01)
B 41 J	29/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	1/44	
H 04 N	1/00	C
G 03 G	21/00	3 7 0
G 03 G	15/00	5 5 0
B 41 J	29/38	Z
B 41 J	29/00	Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月1日(2011.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

原稿の画像を読み取る画像読取部と、前記画像読取部に原稿を搬送する原稿搬送部と、前記画像読取部によって読み取った画像情報に基づいてシートに画像を形成する画像形成部と、を備えた画像形成装置において、

原稿及び前記画像読取部により画像が読み取られた後の画像読取済み原稿を格納する原稿格納部と、画像が形成されたシートを格納するシート格納部とを有する格納部材を着脱自在に備え、

前記格納部材の前記原稿格納部に格納された原稿を前記原稿搬送部が前記画像読取部に搬送すると共に画像読取済み原稿を前記原稿格納部に格納し、前記画像形成部によって画像が形成されたシートを前記格納部材の前記シート格納部に格納することを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記画像形成部により画像が形成されたシートが排出されるシート排出部を備え、

原稿画像を読み取る際には、前記格納部材を、前記原稿格納部に格納された原稿を搬送して画像読取済み原稿を前記原稿格納部に格納するために前記原稿搬送部に取り付け、画像が形成されたシートを排出する際には、前記格納部材を、排出されるシートを前記シート格納部に格納するよう前記シート排出部に取り付けることを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記格納部材が前記シート排出部に取り付けられたことを検知する検知部と、前記画像形成部の画像形成動作を制御する制御部と、を備え、

前記制御部は、前記検知部から検知信号が入力されると、前記画像読取部により読み取った原稿情報に基づき画像形成動作を行うよう前記画像形成部を制御することを特徴とする請求項2記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記原稿搬送部に着脱自在に取り付けられた前記格納部材を識別する第1識別部と、

前記シート排出部に着脱自在に取り付けられた前記格納部材を識別する第2識別部と、を備え、

前記制御部は、前記第1識別部と前記第2識別部の識別結果が同じ場合に画像形成動作を行うよう前記画像形成部を制御することを特徴とする請求項3記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記第1識別部及び前記第2識別部は、前記格納部材の設けられた被識別部を識別することにより前記格納部材を識別することを特徴とする請求項4記載の画像形成装置。

【請求項6】

前記格納部材は、前記原稿格納部として原稿を格納する第1の格納部と、前記画像読取部により画像が読み取られた後の画像読取済み原稿を格納する第2の格納部を備えたものであること特徴とする請求項1ないし5のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項7】

前記格納部材は、不透明な部材で形成されていること特徴とする請求項1ないし6のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項8】

原稿の画像を読み取る画像読取部と、前記画像読取部に原稿を搬送する原稿搬送部と、前記画像読取部によって読み取った画像情報に基づいてシートに画像を形成する画像形成部と、前記画像形成部により画像が形成されたシートが排出されるシート排出部とを備えた画像形成装置本体に着脱自在に設けられる格納部材であって、

原稿及び前記画像読取部により画像が読み取られた後の画像読取済み原稿を格納する原稿格納部と、画像が形成されたシートを格納するシート格納部とを有することを特徴とする格納部材。